



けやきっ子

学校教育目標：瞳輝く「けやきっ子」～自立、協働、創造～

六栄小学校だより
第32号
令和7年2月7日
文責：久保田 真二

「ピカピカミラクルプラン」が特別賞を受賞！

2月5日(水)、人命救助や地域清掃などの善行を称える熊本県教育委員会の「くまもとの笑顔・未来を創る児童生徒表彰式」が県庁で行われました。六栄小学校は特別賞を受賞しました。これは、児童会が計画し、保護者・地域の方々の協力を得ながら行つた地域美化活動の「ピカピカミラクルプラン」を中心に、日頃からのゴミ拾いボランティア活動に対して頂いた賞で、これらの活動が熊本県教育委員会から評価されたことは大変光栄なことです。表彰式には、学校代表として6年生の城戸悠夢さんが参加してくれました。来年度以降も「ピカピカミラクルプラン」やゴミ拾いボランティア活動を継続し、社会に奉仕できる子どもたちを育てていきたいと思います。今後とも、保護者・地域の方々のご協力をよろしくお願いします。



R7 入学児童体験入学・保護者説明会実施

1月31日(金)、令和7年度入学児童の体験入学及び保護者説明会が行われました。新入学児童は体育館で、5年生の子どもたちと仲よく鬼ごっこなどをして楽しい時間を過ごしました。新入学児童の保護者の方は大会議室で入学にあたっての説明がありました。その後、運動場で一斉下校を行いましたが、新入学児童も各地区の登校班で歩いて下校しました。それぞれの登校班の高学年児童が新入学児童の手をつなぎながら下校する姿を見て、入学式が早く来ほしいと思いました。4月から29名の新入児が入学してくれることを職員一同心からお待ちしています。



新入児と5年生の交流の様子 新入児を交えた一斉下校の様子

鬼は外、福は内～心の鬼をやっつけろ！～

2月3日(月)、2年生は節分の豆(新聞)まきをしました。節分にあわせて、子どもたちは自分の心にいる鬼を紙に書いて、それに向かって節分の豆(新聞)を投げて、心の鬼を退治していました。そこへ、赤鬼が教室へ乱入してきました。子どもたちは、その赤鬼を目がけて、節分の豆(新聞)を投げつけていました。ほどなく、赤鬼は退散していましたが、子どもたちは自分の心の鬼と赤鬼を退治することができてとても嬉しそうでした。さて、その赤鬼はどこからやってきたのでしょうか？赤鬼の正体は、いつも子どもたちを温かく見守ってくれている教頭先生でした。

さて、暦の上では春です。心の鬼をやっつけた2年生が更に成長してくれることを期待しています。



赤鬼に豆(新聞)を投げて退治する子どもたち



現在、長洲町地域福祉センターの工事が行われています。工事期間は3月いっぱいを予定されており、その間、工事車両の出入りもあり危険です。子どもたちには安全に注意するよう指導しましたが、各家庭でも子どもたちへの安全指導をお願いします。

毎月17日は「ながす町交通安全の日」です。